学校番号	1006

令和８年度　外国語科

教科	外国語	科目	中国語	単位数	２単位	年次	２・３年次
使用教科書	「新・高校版 中国語 はじめの一歩」白水社						
副教材等	自作教材						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

ピンインから勉強していきます。中国語を上達するコツはしっかり声をだして発音練習を怠らないことです。中国語の発音は日本語にない音もありますので聞く能力を伸ばすことができると思います。日常会話の勉強や自分のまわりのことについて中国語で言える練習もしっかりして、毎時間の授業を大切に、積極的に取り組んで、楽しく中国語を身につけましょう。

2　学習の到達目標

①中国語の基礎であるピンインをしっかり聞き分ける。正しい発音を身につける。
②簡単な日常会話と身の回りのことを中国語で言える。中国語で自分のことや身の回りのことを紹介することができる。
③簡体字に慣れ、親しむ。中国文化について理解を深めようとする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	中国語の基礎であるピンインの発音をしっかり聞き分けること。中国語の簡単な日常会話の練習や語彙、表現などを活かすことを身につける。更に、文法などの理解を深めるとともに、リスニングや読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーション技能を身につけている。	会話の練習を通して中国語の独特な表現の仕方を理解し習得した語彙を活用できること。表現、語彙や文法の理解を高め、中国語で表現できるようにする。	主体的中国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。 課題や提出物についてもしっかり取り組むことができる ペアで会話の練習や積極的に発表する。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	中国語のピンイン	・中国語のピンイン ・ピンインの母音及び母音の分類(有気音と無気音) ・ピンインの子音及び子音の分類 ・中国の文化について	a:ピンインの発音正しくできる。 b:母音と子音の区別。また、有気音と無気音の発音の仕方正しくできる c:中国の文化を理解できる	課題プリント 定期考査	課題プリント 定期考査	課題プリント 発表 授業観察
	基礎的な発音	・ピンイン 母音・子音 有気音・無気音 ・子音と母音の組み合わせ	a:母音と子音、組み合わせを正しく理解する。 b:簡単な単語を使って表現することができる。 c: ペアで発音練習に主体的に取り組む。	課題プリント 定期考査(各期末)	課題プリント 定期考査(各期末)	課題プリント 授業観察
2学期	文字と発音	・日本語の漢字と中国語の漢字の書き方の違いと意味の違いについて ・発音が正確にできる	a:中国語の発音、ピンインの組み合わせを正しく理解する。 b:簡単な単語や文を正しく表現することができる。 c: ペア学習に主体的に取り組むことで対話の発表ができる	課題プリント 定期考査(各期末)	課題プリント ペアワーク 定期考査(各期末)	課題プリントの完成度 授業観察
	指示用語・日常会話	・声調の勉強(声調の種類や変調について) ・簡単な日常会話と授業で使う教室用語 ・簡単な日常会話(日付・曜日・数字)	a:声調の発音を正しく理解する。声調の種類や変調について理解と応用できる。 b:簡単な日常会話の練習や応用(数字の数え方など) c: 積極的、主体的に取り組む。	課題プリント 定期考査(各期末)	課題プリント パフォーマンス課題 定期考査(各期末)	課題プリントの完成度 授業観察
3学期	本文内容理解	・本文の日本語訳と内容理解 ・会話の応用練習 ・基本文法について ・中国語の助詞、助数詞使い方	a:中国語の言い回しを理解すること b:中国語と日本語の基本的な文法の違いを理解する c:課題に対し主体的に取り組む。	課題プリント 定期考査(各期末)	課題プリント 定期考査(各期末)	課題プリントの完成度 授業観察
	会話と文法	・自分の身の回りのことを中国語で表現する ・中国語の文法(完了形・助動詞・反復疑問・介詞など) ・中国語で表現	a:中国語の会話を翻訳することと応用すること。 b:本文を使って中国語の文法つついて理解、応用する。 c: ペアで本文の会話練習を主体的に取り組む。	課題プリント 定期考査(各期末)	課題プリント パフォーマンス課題 定期考査(期末)	課題プリント 授業観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度